

音／バイブレータの設定

● 音声着信の音／バイブルータを設定する（音声着信）

機能番号21

電話がかかってきたときの着信音の音量や種類、バイブルータのパターンを設定します。

待受画面で **①** ➤ **②** ➤ **①**

以下の項目から選択します。

[1] 音量 お買い上げ時： 「音量レベル3」	③で音量を調節し、④【OK】	
電話がかかってきたときの着信音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、1段階ごとに音が大きくなります。		
[2] 着信音 お買い上げ時： 「パターン1」	[1] 固定パターン	④パターンを選択し、④【選択】 着信音をあらかじめ用意されている12種類のパターンから選択します。
	[2] メロディ	④メロディを選択し、④【選択】 着信音をあらかじめ用意されている8曲から選択します。
	[3] データフォルダ^{*1}	④データフォルダから着信音を選択し、④【選択】 着信音をデータフォルダ（本体メモリ）から選択します。
	[4] 公式サイトから探す^{*2}	④①「はい」を押す 公式サイトに接続し、着信音をダウンロードすることができます。
[3] バイブルータ設定 お買い上げ時： 「OFF」	④①「OFF」、または②～④（パターンを選択）	
電話がかかってきたときのバイブルータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。		

*¹：microSDカードのデータは選択できません。

*²：ブラウザの表示モード（86ページ）は、「ケータイモード」で表示されます。



- ①「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、②「着信音」で設定した音が鳴ります。
- 着信音を選択しているときに④【再生】を押すと、選択している着信音を再生できます。再生中に④【停止】または④【停止】を押すと、再生を終了します。ただし、マナーモード（38ページ）、安全運転モード（40ページ）設定中は、着信音の再生はできません。
- バイブルータを「パターン1」～「パターン3」に設定すると、確認のバイブルータが約2秒間振動します。
- ①「音量」を「OFF」に設定すると、待受画面のディスプレイに「⑧」を表示します。
- バイブルータを設定すると、待受画面のディスプレイに「VV」を表示します。
- マナーモード設定中は、マナーモードの着信音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」38ページ）。
- ここで設定した着信音量は、ウェイクアップトーン（147ページ）、位置情報送出時の送出確認音（189ページ）、本機とパソコンをUSBケーブルで接続したときの「ビボ」という確認音（222ページ）にも反映されます。
- 相手によって音声着信の種類を変えることができます（「音声着信／メール受信時の音とLED（着信ランプ）色を設定する」50ページ）。ただし、バイブルータ設定は変えられません。

メールを受信したときの受信音の音量や種類、バイブルータのパターン、メールを受信したときに鳴る音の長さを設定します。

待受画面で ○ ▶ [2] ▶ [2] 「Eメール受信」または[3]「ライトメール受信」

以下の項目から選択します。

[1]音量 お買い上げ時： 「音量レベル3」	▷ ◎で音量を調節し、◎【OK】 メールを受信したときの受信音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、1段階ごとに音が大きくなります。	
[2]受信音 お買い上げ時： 「メール受信音1」 (Eメール) 「メール受信音2」 (ライトメール)	[1]固定パターン	▷ パターンを選択し、◎【選択】 受信音をあらかじめ用意されている12種類のパターンから選択します。
	[2]メロディ	▷ メロディを選択し、◎【選択】 受信音をあらかじめ用意されている8曲から選択します。
	[3]データフォルダ ^{*1}	▷ データフォルダから受信音を選択し、◎【選択】 受信音をデータフォルダ（本体メモリ）から選択します。
	[4]公式サイトから探す ^{*2}	▷ [1]「はい」を押す 公式サイトに接続し、受信音をダウンロードすることができます。
[3]バイブルータ設定 お買い上げ時： 「OFF」	▷ [1]「OFF」、または[2]～[4]（パターンを選択） メールを受信したときのバイブルータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。	
[4]メール受信音鳴動時間 お買い上げ時： 「1サイクル再生」	[1]1サイクル再生	設定した受信音を1回再生します。
	[2]秒数指定	▷ ◎▷◎【選択】▷ ◎で鳴動時間を選択し、◎【確定】 受信音の鳴る長さを「01秒」～「30秒」に設定できます。ダイヤルキーで秒数を入力することもできます。

*¹ : microSDカードのデータは選択できません。

*² : ブラウザの表示モード（86ページ）は、「ケータイモード」で表示されます。



- [1]「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、[2]「受信音」で設定した音が鳴ります。
- 受信音を選択しているときに[1]「再生」を押すと、選択している受信音を再生できます。再生中に[1]【停止】または◎【停止】を押すと、再生を終了します。ただし、マナーモード（38ページ）、安全運転モード（40ページ）設定中は、受信音の再生はできません。
- バイブルータを「パターン1」～「パターン3」に設定すると、確認のバイブルータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードの受信音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」38ページ）。
- メール受信鳴動時間で設定した秒数より受信音が短い場合、設定した秒数になるまで繰り返し受信音が鳴ります。
- Eメール受信失敗時の音は、音声着信音の「音量」で設定した音量で鳴ります（「音声着信の音／バイブルータを設定する」144ページ）。
- 相手によってEメール／ライトメールの受信音を変えることができます（「音声着信／メール受信時の音とLED（着信ランプ）色を設定する」50ページ）。ただし、バイブルータ設定は変えられません。

● アラームの音量／バイブレータを設定する（アラーム）

機能番号24

アラームの音量やバイブレータのパターンを設定します。

待受画面で ◎ ▶ [2] ▶ [4]

以下の項目から選択します。

[1] 音量 お買い上げ時： 「音量レベル3」	▶ ◎で音量を調節し、◎【OK】 アラームの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、1段階ごとに音が大きくなります。
[2] バイブレータ設定 お買い上げ時： 「OFF」	▶ [1]「OFF」、または[2]～[4]（パターンを選択） アラームが鳴ったときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。



- アラーム音の種類は、アラームを登録するときの「アラーム音」で設定します（「アラーム設定を登録／編集する」178ページ）。
- [1]「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、あらかじめ用意されている「アラーム音」が鳴ります。ただし、マナーモード（38ページ）、安全運転モード（40ページ）設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- バイブレータを「パターン1」～「パターン3」に設定すると、確認のバイブルーティが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードのアラーム音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」38ページ）。

● スケジュールアラームの音量／バイブルーティを設定する（スケジュールアラーム）

機能番号25

スケジュールやTODOでアラームが鳴ったときのアラームの音量、バイブルーティのパターンを設定します。

待受画面で ◎ ▶ [2] ▶ [5]

以下の項目から選択します。

[1] 音量 お買い上げ時： 「音量レベル3」	▶ ◎で音量を調節し、◎【OK】 スケジュールアラームの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、1段階ごとに音が大きくなります。
[2] バイブルーティ設定 お買い上げ時： 「OFF」	▶ [1]「OFF」、または[2]～[4]（パターンを選択） スケジュールアラームが鳴ったときのバイブルーティのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。



- スケジュールアラーム音の種類は、スケジュールを登録するときの「アラーム設定」の「アラーム音種」で設定します（「スケジュールを登録／編集／確認する」158ページ）。
- [1]「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、あらかじめ用意されている「アラーム音」が鳴ります。ただし、マナーモード（38ページ）、安全運転モード（40ページ）設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- バイブルーティを「パターン1」～「パターン3」に設定すると、確認のバイブルーティが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードのスケジュールアラーム音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」38ページ）。

● キーの操作音量を設定する（操作音）

機能番号26

キーを押したときの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」の6段階に調節できます。

待受画面で ◎ ▶ [2] ▶ [6] ▶ ☺で音量を調節し、◎ [OK]

お買い上げ時：
[OFF]



お知らせ

- マナーモード設定中は、マナーモードの操作音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」38ページ）。
- 圏外発信などのエラー音は、「操作音」で設定した音量で鳴ります。

● データを再生するときの音量を設定する（データ再生音） 機能番号27

データフォルダの曲やメロディを再生するときの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」の6段階に調節できます。

お買い上げ時：
[音量レベル3]

待受画面で ◎ ▶ [2] ▶ [7] ▶ ☺で音量を調節し、◎ [OK]



お知らせ

- マナーモード設定中は、マナーモードの再生音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」38ページ）。

● 電源を入れたときの音を設定／解除する（ウェイクアップトーン） 機能番号28

電源を入れたときに確認音（ウェイクアップトーン）を鳴らすかどうか設定します。

お買い上げ時：
[ON]

待受画面で ◎ ▶ [2] ▶ [8] ▶ [1] 「ON」または [2] 「OFF」



お知らせ

- ウェイクアップトーンは、「音声着信音」の「音量」で設定した音量で鳴ります（「音声着信の音／バイブレータを設定する」144ページ）。音声着信の音量が「OFF」または「STEP1」の場合、ウェイクアップトーンは「音量レベル1」で鳴ります。
- マナーモード設定中は、マナーモードのウェイクアップトーンの設定が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」38ページ）。
- USBケーブルを接続した状態で電源をONにした場合は、「ウェイクアップトーン」は鳴動しません。

● 圏外のときの音を設定／解除する（圏外警告音） 機能番号29

通話中に電波状態が悪くなり、通話が切れそうになったときに警告音を鳴らすかどうか設定します。

お買い上げ時：
[ON]

待受画面で ◎ ▶ [2] ▶ [9] ▶ [1] 「ON」または [2] 「OFF」

● キーの操作音量を設定する（操作音）／● データを再生するときの音量を設定する（データ再生音）／● 圏外のときの音を設定する（圏外警告音）

画面／照明の設定

● ディスプレイを設定する（ディスプレイ）

機能番号31

ディスプレイで表示できる最大サイズは、横240ドット×縦400ドットです。

待受画面で ① ▶ ③ ▶ ①

ディスプレイ
設定画面



以下の項目から選択します。

● ディスプレイを設定する（ディスプレイ）	① 壁紙設定 お買い上げ時：「Colors」	① 固定画像 待受画面に表示する画像を、あらかじめ用意されている3種類から選択します。
	② 固定Flash	①～④（固定Flashを選択） 待受画面に表示するFlashを、あらかじめ用意されている4種類から選択します。
	③ データフォルダ ^{*1}	①～④（データを選択し、①【選択】▶②【決定】） 待受画面に表示する画像を、データフォルダ（本体メモリ）から選択します。
	④ 表示なし	待受画面に画像を表示しません。
	⑤ 公式サイトから探す ^{*2}	①～④（①「はい」を押す） 公式サイトに接続して、画像やアニメーションをダウンロードすることができます。
	⑥ 壁紙オプション ^{*3} お買い上げ時：「固定アニメ」	待受画面に表示する時計／カレンダー／ガジェットの表示方法を設定します（「待受画面に表示するオプションを設定する」149ページ）。
● ディスプレイを設定する（ディスプレイ）	⑦ 音声発信画面 お買い上げ時：「固定アニメ」	① 固定アニメ あらかじめ用意されているアニメーションを選択します。
	② データフォルダ ^{*1 *4}	①～④（データを選択し、①【選択】） データフォルダ（本体メモリ）に保存されている画像やアニメーションから選択します。
	③ 表示なし	画像やアニメーションを表示しません。
	④ 公式サイトから探す ^{*2}	①～④（①「はい」を押す） 公式サイトに接続して、画像やアニメーションをダウンロードすることができます。

*1 : microSDカードのデータは選択できません。

*2 : ブラウザの表示モード（86ページ）は、「ケータイモード」で表示されます。

*3 : ①「壁紙設定」でFlashを設定している場合は、設定を反映できません。

*4 : 撮影モードを「VGA」、「SXGA」、「UXGA」で撮影した写真（画像）、または「240×400」より大きなサイズの画像は登録できません。

お知らせ

● ①「固定画像」／②「固定Flash」／③「データフォルダ」のデータ、または①「固定アニメ」を選択した後、④【再生】を押すと、選択した画像や動画などを再生することができます。④【戻る】または④【終了】を押すと再生を終了します。

● 「データフォルダ」の画像を全画面表示で確認するには、以下の手順で行います。

例：壁紙設定の場合

ディスプレイ設定画面で①「壁紙設定」▶③「データフォルダ」▶データを選択▶④【再生】▶②【全画面表示】

● 待受画面の壁紙の表示方法を変更するには、以下の手順で行います。

ディスプレイ設定画面で①「壁紙設定」▶③「データフォルダ」▶データを選択し、②【選択】▶④【メニュー】

以下の項目から選択し、②【決定】を押します。

① 並べて表示	画像を並べて表示します。
② 画面に合わせる	画像をディスプレイのサイズに合わせて表示します。
③ 元に戻す	変更した表示方式を元に戻します。

● データフォルダのアニメを設定した場合、アニメの1コマ目のみ表示されます。

待受画面に表示するオプションを設定する（壁紙オプション）

機能番号312

壁紙設定（148ページ）をFlash以外に設定しているとき、待受画面に表示するオプションを時計、カレンダー、またはガジェットから選択することができます。

お買い上げ時：
「ガジェット」

ディスプレイ設定画面で [2] 「壁紙オプション」を押す

以下の項目から選択します。

[1]時計大（12H）	▶ ☺で表示する位置を調節し、◎【決定】 今日の日付と時刻（12H）を大きく表示します。
[2]時計大（24H）	▶ ☺で表示する位置を調節し、◎【決定】 今日の日付と時刻（24H）を大きく表示します。
[3]時計小（12H）	▶ ☺で表示する位置を調節し、◎【決定】 今日の日付と時刻（12H）を小さく表示します。
[4]時計小（24H）	▶ ☺で表示する位置を調節し、◎【決定】 今日の日付と時刻（24H）を小さく表示します。
[5]カレンダー	▶ ☺で表示する位置を調節し、◎【決定】 今日の日付を含む1ヶ月分のカレンダーを表示します。
[6]ガジェット	ガジェットを表示します（「ガジェットを使う」109ページ）。
[7]表示なし	日付と時刻を表示しません。



お知らせ

- [1]時計大（12H）または[3]時計小（12H）を選択した場合、ピクト表示エリアには時計（12H）が表示され、それ以外を選択した場合、時計（24H）が表示されます。ピクト表示エリアについては、「ディスプレイの見かた」（18ページ）をご参照ください。
- [5]「カレンダー」に設定すると、待受画面で[2]を押すだけでカレンダー画面を呼び出すことができます。

● LED（着信ランプ）を設定する（LED設定）

機能番号32

電話の着信やメールを受信したときなどのLED（着信ランプ）色を設定します。

待受画面で [3] [2]

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 照明（LED）点灯 お買い上げ時 : <input checked="" type="checkbox"/> 「ON」	⇒ [1] 「ON」 または [2] 「OFF」 LED（着信ランプ）を点灯させるかどうかを設定します。[2]「OFF」に設定していても、充電中はLED（着信ランプ）が点灯します。	
[2] LED色設定 お買い上げ時 : <input type="checkbox"/> 「なし」 <input type="checkbox"/> 「発信中」 <input type="checkbox"/> 「音声着信中」 <input type="checkbox"/> 「ライトメール受信」 <input type="checkbox"/> 「Eメール受信」 <input type="checkbox"/> 「新着／不在あり」 <input type="checkbox"/> 「アラーム鳴動中」 <input type="checkbox"/> 「スケジュールアラーム鳴動中」 <input type="checkbox"/> 「WEB起動中」 <input type="checkbox"/> 「Java™アプリ起動中」 お知らせ ● [2]「新着／不在あり」のLED点滅は、6時間を経過すると点滅の間隔が長くなります。 ● 「WEB起動中」、「Java™アプリ起動中」を「なし」以外に設定すると、節電画面にならないため、バッテリーの消耗が早くなり、本機のご利用時間（22、230ページ）が短くなります。	[1] 通話中 [2] 発信中 [3] 音声着信中 [4] ライトメール受信 [5] Eメール受信 [6] 新着／不在あり [7] アラーム鳴動中 [8] スケジュールアラーム鳴動中 [9] WEB起動中 [10] Java™アプリ起動中	⇒ 色を選択し、◎【選択】 各状態のときに点滅させるLED（着信ランプ）の色を、全26色またはレインボーカラーモードから選択します。 「なし」に設定すると、各状態でLED（着信ランプ）は点滅しません。 LED色設定でLED色を選択中は、選択している色でLED（着信ランプ）が点灯します。 [6]「新着／不在あり」にはレインボーを設定できません。



- [2]「新着／不在あり」のLED点滅は、6時間を経過すると点滅の間隔が長くなります。
- 「WEB起動中」、「Java™アプリ起動中」を「なし」以外に設定すると、節電画面にならないため、バッテリーの消耗が早くなり、本機のご利用時間（22、230ページ）が短くなります。

● 電話を受けたときの名前の表示方法を設定する（名前表示）

機能番号33

着信した電話番号がアドレス帳の登録と一致したとき、ディスプレイにその名前を表示します。

待受画面で [3] [3] [1] 「ON」 または [2] 「OFF」

お買い上げ時 :
 「ON」



- 以下の場合、「名前表示」の設定にかかわらず、アドレス帳に登録した名前を表示することができません。
 - ・シークレットモード（171ページ）が「OFF」、および該当するアドレス帳の「シークレット設定」（49ページ）が「ON」に設定されているとき
 - ・操作ロック（169ページ）の「アドレス帳閲覧」が「禁止」に設定されているとき

● 充電中の画面照明を設定する (充電時LCD)

機能番号34

充電中のディスプレイの照明、キーバックライトを点灯させるかどうかを設定します。

待受画面で ◎ ⇒ ③ ⇒ ④ ⇒ ① 「ON」または② 「OFF」

お買い上げ時：
「OFF」



● USBケーブルで充電しているときは、① 「ON」に設定してもディスプレイの照明、キーバックライトは点灯しません。



● ① 「ON」に設定すると、充電中は「照明」(151ページ) や「キーバックライト点灯時間」(152ページ) で設定した点灯時間にかかわらず、ディスプレイの照明、キーバックライトが点灯します。ただし、「キーバックライト点灯時間」が「点灯しない」に設定されている場合、キーバックライトは点灯しません。

● ディスプレイの照明の明るさ／点灯時間を設定する (照明)

機能番号35

ディスプレイの明るさと点灯時間を調節します。調節できる範囲は以下のとおりです。

- ・ 照明の明るさ：「明るさ0」～「明るさ5」
- ・ 点灯時間：「常時点灯」、「10秒」～「60秒」(10秒単位)

お買い上げ時：
WEB照明：明るさ「3」「30秒」
メール照明：明るさ「3」「30秒」
その他照明：明るさ「3」「10秒」

待受画面で ◎ ⇒ ③ ⇒ ⑤

以下の項目から選択します。

① WEB照明	ブラウザを使用しているときのディスプレイ照明を設定します。
② メール照明	Eメール／ライトメールを使用しているときのディスプレイ照明を設定します。
③ その他照明	その他のディスプレイ照明を設定します。

上記選択後、以下の項目から選択します。

① 照明の明るさ	④ で明るさのレベルを選択し、⑤ 【選択】 設定中は選択している明るさでディスプレイが点灯します。
② 点灯時間	④ ① 「常時点灯」、または②～⑦ (秒数を選択)



● 以下の設定の場合、バッテリーの消耗が早くなり、本機のご利用時間(22、230ページ)が短くなります。

- ・「照明の明るさ」が「明るさ4」または「明るさ5」に設定されているとき
- ・「WEB照明」、「メール照明」の「点灯時間」が「40秒」以上または「常時点灯」に設定されているとき
- ・「その他照明」の「点灯時間」が「20秒」以上または「常時点灯」に設定されているとき



● 以下の場合は、点灯時間に関係なくディスプレイが点灯します。

- ・電源を入れたとき
- ・着信中
- ・Eメール／ライトメールの受信完了

ディスプレイの照明の明るさ／点灯時間を設定する(充電時LCD)

●画面の配色を設定する
●画面の配色を設定する
●キーバックライトの点灯時間
●表示する文字の大きさを設定する
●待受画面で

● 節電画面を設定する（節電画面）

機能番号36

待受画面や通話中画面、データ発信／送信中画面で何も操作しなかったとき、設定した節電時間後に節電画面になるように設定します。設定時間は「1分」～「5分」（1分単位）に設定できます。

お買い上げ時：
「1分」

待受画面で ① ▶ [3] ▶ [6] ▶ [1]～[5]（節電時間を選択）

● 表示する文字の大きさを設定する（文字サイズ）

機能番号37

各機能の一覧表示画面や各種文字入力画面の文字の大きさを変更することができます。

お買い上げ時：
「小」

待受画面で ① ▶ [3] ▶ [7] ▶ [1]「小」、[2]「中」、または[3]「大」



- Eメール／ライトメール（詳細表示、プレビュー表示）の文字の大きさについては、受信／送信／未送信メール詳細画面で[8]【メニュー】を押したときに表示される「文字サイズ変更」から変更することができます（「受信／送信／未送信メール詳細画面のメニューを使う」76ページ）。
- 一部の画面では、文字サイズを変更しても文字の大きさは変わりません。

● 画面の配色を設定する（配色設定）

機能番号38

ディスプレイに表示される配色を設定します。

お買い上げ時：
「Colors」

待受画面で ① ▶ [3] ▶ [8] ▶ [1]「Colors」、[2]「Mint」、[3]「Candy」、または
[4]「BAUM」

● キーバックライトの点灯時間を設定する（キーバックライト点灯時間）

機能番号39

キーバックライトの点灯時間を設定します。設定時間は「点灯しない」、「10秒」～「60秒」（10秒単位）に設定できます。

お買い上げ時：
「10秒」

待受画面で ① ▶ [3] ▶ [9] ▶ [1]「点灯しない」、または[2]～[7]（点灯時間を選択）



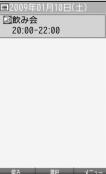
- 点灯時間を「20秒」以上に設定している場合、バッテリーの消耗が早くなり、本機のご利用時間（22、230ページ）が短くなります。

カレンダーの使いかた

● カレンダーを表示する

カレンダーの表示には、6ヶ月表示、1ヶ月表示、1週間表示、1日表示があります。

待受画面で ① [Calendar] を選択し、② [選択]

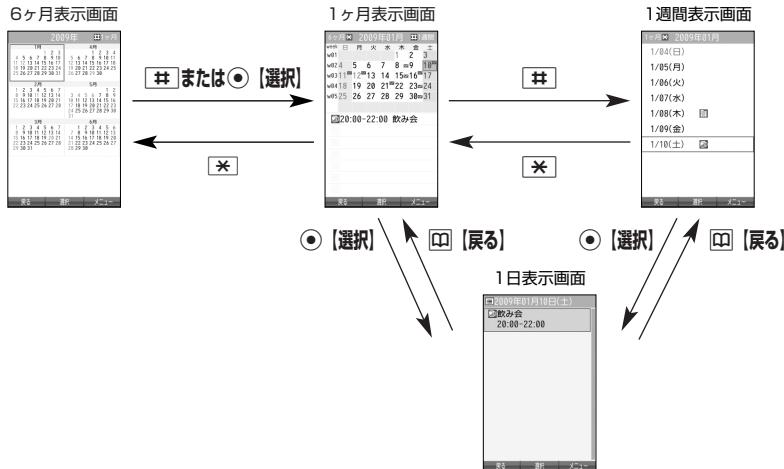
6ヶ月表示	 <p>6ヶ月ごと（1～6月、7～12月）に表示します。 ③／④を押すと、前／次の6ヶ月を表示します。</p>
1ヶ月表示	 <p>月ごとに表示します。 各日付に、スケジュール、TODO、誕生日が登録されている場合、それぞれ1つずつ、3つまでアイコンを表示します。 その日に登録されているスケジュール、TODO、誕生日のアイコンや開始／終了日時、期限日時、用件、誕生日の名前をカレンダー下部に7件までリスト表示します。 ※8件以上登録されている場合は、7件目に「続きあり」と表示されます。 表示順は、スケジュール→TODO→誕生日となります。スケジュール、TODO、誕生日でそれぞれ、同じ日、同じ時間帯が登録されている場合は、登録順に表示します。また、カレンダーの左側には、週番号が表示されます。 ③／④を押すと、前／次の1ヶ月を表示します。</p>
1週間表示	 <p>週ごとに表示します。 各日付に、スケジュール、TODO、誕生日が登録されている場合は、アイコンを表示します。 ※6件以上登録されている場合は、5件目に「□□」と表示されます。 ③／④を押すと、前／次の1週間を表示します。</p>
1日表示	 <p>1日ごとに表示します。 スケジュール、TODO、誕生日が登録されている場合、アイコンや用件、開始／終了日時、期限日時、誕生日の名前をリスト表示します。 各スケジュール、TODO、誕生日を選択して③【選択】を押すと、詳細情報を表示します（誕生日を選択した場合は、登録されているアドレス帳詳細画面が表示されます）。</p>

⚡ ご注意

- シークレット登録されている予定は、シークレット一時設定（156、157ページ）またはシークレットモード（171ページ）に設定してから確認してください。シークレットモードを解除している状態では表示されません。
- 操作ロック（169ページ）の「スケジュール」が「禁止」に設定されているときは、暗証番号を入力する必要があります。



- カレンダーの表示を切り替えるには、以下の操作を行います。

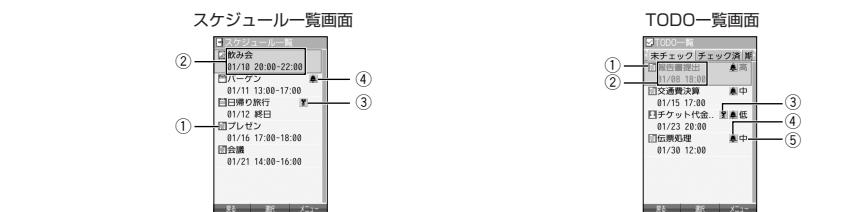


- カレンダーを終了した後、再度カレンダーを表示させると、1ヶ月表示になります。

● カレンダーは2000年1月1日～2090年12月31日の間で表示できます。

スケジュール/TODOの一覧を表示する

カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示画面で **A【メニュー】** ▶ **②「一覧」** ▶ **①「スケジュール」** または **②「TODO」**



①		スケジュールアイコン
②	-	上段：用件 下段：開始／終了日時
③		シークレットアイコン
④		アラームアイコン

①		TODOアイコン (未チェック／チェック済)
②	-	上段：用件 下段：期限日時
③		シークレットアイコン
④		アラームアイコン
⑤	高／中／低	優先度



- スケジュール／TODOの登録については、「スケジュールの各項目を登録する」(158ページ)、「TODOの各項目を登録する」(162ページ)をご参照ください。
- スケジュールまたはTODOを選択して**○【選択】**を押すと、詳細表示画面が表示されます。
- スケジュールの開始／終了時間が日をまたいでいる場合は、日付で表示されます。終日の場合は、「終日」と表示されます。
- TODO一覧表示画面では、「未チェック」／「チェック済」／「期限切」／「全件」の4つのフォルダにTODOが分類されています。
- ○でフォルダの移動を行います。
- 未チェックで期限日時が過ぎたTODOは赤で表示されます。

カレンダーのメニューを使う

カレンダー表示画面ではメニューを使って、以下の機能をご使用になれます。

■カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示画面の場合

カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示画面で [メニュー] を押す

以下の項目から選択します。選択できる項目は、表示している画面や選択している項目によって異なります。

[新規登録]	[スケジュール]	スケジュールの新規登録を行います（「スケジュールの各項目を登録する」158ページ）。
	[TODO]	TODOの新規登録を行います（「TODOの各項目を登録する」162ページ）。
[一覧]	[スケジュール]	登録されているスケジュール／TODOを、すべて一覧表示します（「スケジュール／TODOの一覧を表示する」155ページ）。
	[TODO]	
	[誕生日]	アドレス帳に登録されている誕生日と名前を、すべて一覧表示します。
[日付指定*1]	▶ <input checked="" type="radio"/> 【選択】 ▶ 年月日を入力し、 <input type="radio"/> 【確定】	
	カレンダー表示を指定した日付に切り替えます。	
[表示色変更]	▶ 日付を選択し、変更したい表示色になるまで <input checked="" type="radio"/> 【変更】 を押す ▶ [保存]	表示色変更画面
[お買い上げ時： 月～金 : 「黒」 土 : 「青」 日、祝日 : 「赤」]	選択した日付の表示色を変更します。 <input checked="" type="radio"/> 【変更】 を押すたびに、「・→赤→黒→青→赤→・」の順に切り替わります。変更をリセットしたり、曜日ごとにまとめて変更することもできます（「表示色変更画面のメニューを使う」157ページ）。	
[毎週の開始曜日設定] [お買い上げ時 : 「日曜日」]	▶ [日曜日] または [月曜日]	
	カレンダーの週の開始曜日を設定します。	
[シークレット一時設定*2]	▶ 暗証番号を入力する	
	一時的にシークレットモードを設定し、シークレット登録されているスケジュールやTODOの情報を表示します。カレンダーを終了すると、シークレットモードは解除されます。	

*1: 6ヶ月表示では表示されません。

*2: シークレット一時設定またはシークレットモード（171ページ）設定中は表示されません。



● 表示色変更是2009年1月1日～2090年12月31日の間で設定できます。

■カレンダーの1日表示／スケジュール一覧／TODO一覧画面の場合

カレンダーの1日表示／スケジュール一覧／TODO一覧画面で [メニュー] を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、表示している画面や選択している項目により異なります。

[新規登録]	[スケジュール]	スケジュールの新規登録を行います（「スケジュールの各項目を登録する」158ページ）。
	[TODO]	TODOの新規登録を行います（「TODOの各項目を登録する」162ページ）。
[チェック／ チェック解除*1]		選択しているTODOにチェックを付加（または解除）し、予定を実行したかどうかを記録します。
[並び替え*1]	[期限日時順]	期限日時の古い順にTODOを並べ替えます。同じ期限日時の場合、優先度順→登録順となります。
	[優先度順]	設定した優先度順にTODOを並べ替えます。同じ優先度の場合、期限日時順→登録順となります。
[編集]		選択しているスケジュール／TODOの編集を行います（「スケジュールを登録／編集／確認する」158ページ、「TODOを登録／編集／確認する」162ページ）。
[ショートカット]		選択しているスケジュール／TODOをお気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」26ページ）。
[登録件数表示*2]	■スケジュール一覧画面の場合 登録済み件数、登録可能件数、シークレットモード（171ページ）を「ON」に設定中は、シークレット件数を表示します。	
	■TODO一覧画面の場合 登録済み件数、登録可能件数、チェック済件数、未チェック件数、シークレットモード（171ページ）を「ON」に設定中は、チェック済シークレット、未チェックシークレットを表示します。	

<p>■削除</p>	<p>■ 1日表示画面の場合 ▶ [1]「はい」を押す 選択しているスケジュール／TODOを削除します。</p> <p>■スケジュール一覧画面の場合 ▶ [1]「1件」、[2]「選択」、[3]「指定日以前」、または[4]「全件」 スケジュールを削除します（「各機能の情報を削除する」195ページ）。</p> <p>■ TODO一覧画面の場合 ▶ [1]「1件」、[2]「選択」、[3]「チェック済み」、または[4]「全件」 TODOを削除します（「各機能の情報を削除する」195ページ）。</p>				
<p>[#]シーカレット一時設定^{*3}</p>	<p>▶ 暗証番号を入力 一時的にシーカレットモードを設定し、シーカレット登録されているスケジュールやTODOの情報を表示します。カレンダーを終了すると、シーカレットモードは解除されます。</p>				
<p>回データ送信^{*2}</p>	<table border="1" data-bbox="273 436 1036 523"> <tr> <td data-bbox="273 436 441 468">[1]赤外線送信</td> <td data-bbox="441 436 1036 468">スケジュール／TODOを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」208ページ）。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="273 468 441 523">[2]ICデータ通信</td> <td data-bbox="441 468 1036 523">スケジュール／TODOをICデータ通信で送信します（「ICデータ通信で送信する」217ページ）。</td> </tr> </table>	[1]赤外線送信	スケジュール／TODOを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」208ページ）。	[2]ICデータ通信	スケジュール／TODOをICデータ通信で送信します（「ICデータ通信で送信する」217ページ）。
[1]赤外線送信	スケジュール／TODOを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」208ページ）。				
[2]ICデータ通信	スケジュール／TODOをICデータ通信で送信します（「ICデータ通信で送信する」217ページ）。				

*1: TODO一覧表示のみ表示されます。

*2: スケジュール一覧／TODO一覧表示のみ表示されます。

*3: シーカレット一時設定またはシーカレットモード（171ページ）設定中は表示されません。

■ 表示色変更画面のメニューを使う

表示色変更画面で [A]【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

<p>[5]変更リセット</p>	<p>表示色変更をリセットして、お買い上げ時の状態に戻します。</p> <table border="1" data-bbox="240 730 1036 976"> <tr> <td data-bbox="240 730 374 801"> <p>[1]指定日以前</p> </td><td data-bbox="374 730 1036 801"> <p>▶ 暗証番号を入力 ▶ [④]【選択】 ▶ 年月日を入力し、[⑤]【確定】 ▶ [1]「はい」 指定した日付以前に変更されている日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p> </td></tr> <tr> <td data-bbox="240 801 374 864"> <p>[2]1ヶ月</p> </td><td data-bbox="374 801 1036 864"> <p>▶ [1]「はい」を押す 選択した月の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p> </td></tr> <tr> <td data-bbox="240 864 374 928"> <p>[3]1年</p> </td><td data-bbox="374 864 1036 928"> <p>▶ 暗証番号を入力 ▶ [1]「はい」 選択した年の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p> </td></tr> <tr> <td data-bbox="240 928 374 976"> <p>[4]全件</p> </td><td data-bbox="374 928 1036 976"> <p>▶ 暗証番号を入力 ▶ [1]「はい」 すべての日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p> </td></tr> </table>	<p>[1]指定日以前</p>	<p>▶ 暗証番号を入力 ▶ [④]【選択】 ▶ 年月日を入力し、[⑤]【確定】 ▶ [1]「はい」 指定した日付以前に変更されている日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p>	<p>[2]1ヶ月</p>	<p>▶ [1]「はい」を押す 選択した月の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p>	<p>[3]1年</p>	<p>▶ 暗証番号を入力 ▶ [1]「はい」 選択した年の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p>	<p>[4]全件</p>	<p>▶ 暗証番号を入力 ▶ [1]「はい」 すべての日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p>
<p>[1]指定日以前</p>	<p>▶ 暗証番号を入力 ▶ [④]【選択】 ▶ 年月日を入力し、[⑤]【確定】 ▶ [1]「はい」 指定した日付以前に変更されている日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p>								
<p>[2]1ヶ月</p>	<p>▶ [1]「はい」を押す 選択した月の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p>								
<p>[3]1年</p>	<p>▶ 暗証番号を入力 ▶ [1]「はい」 選択した年の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p>								
<p>[4]全件</p>	<p>▶ 暗証番号を入力 ▶ [1]「はい」 すべての日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p>								
<p>[6]曜日単位変更</p> <p>お買い上げ時： 月～金：「黒」 土～日：「青」 日：「赤」</p>	<p>▶ [1]～[7]（曜日を選択） ▶ [1]「黒」、[2]「青」、または[3]「赤」 ▶ [B]【確定】 選択したすべての曜日の表示色を変更します（表示されていない曜日も含む）。</p>								

● スケジュールを登録／編集／確認する

スケジュールの各項目を登録する

スケジュールを150件まで登録できます。アラーム設定を行うと、設定時刻にアラームを鳴らし、スケジュールを表示できます。また、他人に知られたくないスケジュールはシークレット登録できます。

■ カレンダーから登録する場合

カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示／1日表示画面で

1 [A]【メニュー】 ▶ **1**「新規登録」 ▶ **1**「スケジュール」

■ スケジュール一覧画面から登録する場合

スケジュール一覧画面で

1 [A]【メニュー】 ▶ **1**「新規登録」

スケジュール
登録画面



2 以下の項目から選択します。

● スケジュールを登録／編集／確認する

<input checked="" type="checkbox"/> 用件入力 (用件カテゴリ)	▶ 用件を入力 ▶ ○ ▶ ◎【選択】 ▶ カテゴリを選択し、◎【選択】 用件を入力します（全角、半角共に20文字まで）。また、用件のカテゴリを、仕事／プライベート／学校／休み／誕生日／記念日／デート／飲み会／食事／お茶／ドライブ／旅行／買い物／映画／スポーツ／会議／病院／マーク1／マーク2／その他から選択します。
<input checked="" type="checkbox"/> 開始日時	▶ ◎【選択】 ▶ 開始／終了年月日を入力し、◎【確定】 開始／終了日時を入力します。
<input checked="" type="checkbox"/> 終了日時	▶ ◎【終日】を押すと、開始時刻が00:00に設定され、「 <input checked="" type="checkbox"/> 終了日時」が次の日の00:00に設定されます。
<input checked="" type="checkbox"/> 繰り返し設定	スケジュールの繰り返し方法を設定します（「スケジュールの繰り返しを設定する」159ページ）。
<input checked="" type="checkbox"/> 場所入力	▶ 場所を入力する 場所を入力します（全角、半角共に20文字まで）。
<input checked="" type="checkbox"/> 詳細入力	▶ 詳細を入力する 詳細を入力します（全角、半角共に40文字まで）。
<input checked="" type="checkbox"/> URL入力	▶ URLを入力する URLを入力します（半角英数字記号255文字まで）。
<input checked="" type="checkbox"/> アラーム設定	アラームを設定します（「スケジュールアラームを設定する」160ページ）。
<input checked="" type="checkbox"/> お買い上げ時： [OFF]	
<input checked="" type="checkbox"/> 画像	▶ ◎【選択】 ▶ 登録するデータを選択し、◎【選択】 データフォルダの画像またはフォトを1枚登録できます。microSDカードの画像またはフォトを登録することはできません。
<input checked="" type="checkbox"/> シークレット お買い上げ時： [OFF]	▶ ◎【選択】 ▶ 1 「ON」または 2 「OFF」 「ON」に設定すると、データをシークレット登録できます。

* : シークレット一時設定（156、157ページ）またはシークレットモード（171ページ）設定中にのみ表示されます。

3 ◎【登録】 または **A**【登録】

ご注意

- シークレット登録したスケジュールはシークレットモード設定中でのみ確認／編集ができます。
- 終了日時に開始日時より過去の日時を入力して登録すると、終了日時は自動的に開始日時と同じ日に変更されます。
- 一度登録したスケジュールを再編集した場合、**[1]**「上書き登録」または**[2]**「追加登録」の選択画面が表示されます。
- 登録した「画像」は、スケジュール詳細画面から確認することができます。ただし、アラームが鳴っているときは登録した「画像」は表示されません。

お知らせ

- スケジュールの新規登録は、以下の手順でも行えます。

カレンダーの1ヶ月表示／1週間表示でスケジュール、TODO、誕生日が未登録の日付を選択し、◎【選択】⇒ **[1]**「スケジュール」

- 開始／終了日時は、2009年1月1日00時00分～2090年12月31日23時59分の間で入力できます。

- 登録したスケジュールの開始日時が、現在日時よりも過去の場合、警告メッセージが表示されます。

- 登録したスケジュールの時間が、すでに登録してあるスケジュールと重なる場合、警告メッセージが表示されます。

■ スケジュールの繰り返しを設定する

スケジュールを繰り返す周期（毎日／毎週／毎月／毎年）と、繰り返し回数を入力します。「毎週」に設定すると、スケジュールを繰り返す曜日を指定することができます。

スケジュール登録画面で 「 繰り返し設定」を選択し、◎【選択】

以下の項目から選択します。表示される項目は、「開始日時」や「終了日時」で設定した期間により異なります。

[1]無し	スケジュールを繰り返しません。
[2]毎日	⇒ [1] 「回数」 ⇒ 繰り返し回数を入力し、◎【確定】 スケジュールを毎日、開始日時に設定した時刻に繰り返します。
[3]毎週	⇒ [1]～[7] （曜日を選択） ⇒ [1] 「ON」または [2] 「OFF」 ⇒ [4] 「回数」 ⇒ [1] 「回数」 ⇒ 繰り返し回数を入力し、◎【確定】 スケジュールを毎週繰り返します。繰り返す曜日を指定することができます。
[4]毎月	⇒ [1] 「回数」 ⇒ 繰り返し回数を入力し、◎【確定】 スケジュールを毎月、開始日時に設定した日にち／時刻に繰り返します。
[5]毎年	⇒ [1] 「回数」 ⇒ 繰り返し回数を入力し、◎【確定】 スケジュールを毎年、開始日時に設定した月日／時刻に繰り返します。

ご注意

- **[3]**「毎週」を選択し、曜日指定を行う場合、開始日時に設定した日付の曜日を「OFF」にすることはできません。

お知らせ

- 繰り返し回数は「00」～「99」の間で入力します。ただし、「00」を入力すると、無制限として設定されます。

■スケジュールアラームを設定する

スケジュール/TODO登録画面で

1 「 アラーム設定」を選択し、○【選択】 ▶ 1 「ON」 ▶ 1 「日時入力」

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 直接入力	◎ ○ □ 【選択】 ▶ アラーム日時を入力し、○【確定】 日時を直接入力することで、アラームの鳴る日時を設定します。アラーム日時は、2009年1月1日00時00分～2090年12月31日23時59分の間で入力します。
<input checked="" type="checkbox"/> 「0分前」 *1 ↓ <input type="checkbox"/> 「12時間前」 *1	開始日時、期限日時からさかのぼった時間を選択し、アラームの鳴る日時を設定します。
<input checked="" type="checkbox"/> 「30分前」 *2 ↓ <input checked="" type="checkbox"/> 「3日前」 *2	

*1 : スケジュール登録画面でのみ表示されます。

*2 : TODO登録画面でのみ表示されます。

2 「アラーム音種」 ▶ 1 「固定パターン」、 「メロディ」、または 「データフォルダ」 ▶ アラーム音を選択し、○【選択】 ▶ □【確定】

ご注意

- 「アラーム設定」を設定した後に開始日時、期限日時を変更すると、「アラーム設定」は「OFF」になります。

お知らせ

- アラームが鳴っているときの音量／バイブレータの設定は、機能メニューの「音／バイブ」で設定します（「スケジュールアラームの音量／バイブルータを設定する」146ページ）。また、アラームが鳴っているときのLED（着信ランプ）点灯の設定は、機能メニューの「画面／照明」で設定します（「LED（着信ランプ）を設定する」150ページ）。
- アラーム音を選択しているときに□【再生】を押すと、選択しているアラーム音を再生できます。再生中に□【停止】または○【停止】を押すと、再生を終了します。
- 指定した時刻になると、アラームが鳴り、予定の開始時刻と用件が表示されます。アラーム音は約60秒で止まります。
- アラームを止めるには、以下の操作を行います。
アラームが鳴っているときにいずれかのキーを押す
- 以下の動作を行っている場合は、アラーム指定時刻になってしまってアラームは鳴りません。この場合、各動作終了後に鳴ります（機能リセット／メモリリセット／完全消去＋初期化を除く）。

・本機起動中／終了中	・動画の録画中
・アラーム／スケジュールアラーム／TODOアラーム鳴動中	・位置情報通知中
・通話中／発信中／着信中／データ通信中	・本機の電源OFF時
・伝言メモ応答録音中／再生中	・京セラPHSユーティリティソフトウェア起動中
・リセット中（機能／メモリ／完全消去＋初期化）	・USBマスストレージ起動中
・リモートロック中	・赤外線通信中
・メール送信中／受信中	・ICデータ通信中
・カメラのセルフタイマー起動中	

スケジュールを確認する

待受画面で [Calendar] を選択し、 【選択】 ▶ 確認したい日付を選択し、 【選択】 ▶ 確認したいスケジュールを選択し、 【選択】



- シークレット登録しているスケジュールは、シークレットモードを解除している状態では表示されません。シークレット一時設定（156、157ページ）またはシークレットモード（171ページ）に設定してから確認してください。



- URL選択時に 【接続】 を押すと、Webページにアクセスします。
- 画像選択時に 【再生】 を押すと、画像を表示します。



■ スケジュールのメニューを使う

スケジュール詳細表示画面では、メニューを使って以下の機能をご使用になれます。

スケジュール詳細表示画面で [メニュー] を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、表示している画面や選択している項目により異なります。

<input checked="" type="checkbox"/> Eメールへ添付	スケジュールデータを添付したEメールを新規作成します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」59ページ）。	
<input checked="" type="checkbox"/> 編集	スケジュールを編集します（「スケジュールを登録／編集／確認する」158ページ）。	
<input checked="" type="checkbox"/> 予定フォルダへコピー	スケジュールの内容をデータフォルダ（本体メモリ／microSDカード）にコピーします（「スケジュール／TODOのデータをスケジュールカードに変換してコピーする」164ページ）。	
<input checked="" type="checkbox"/> ショートカット	スケジュールをお気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」26ページ）。	
<input checked="" type="checkbox"/> 削除	<input checked="" type="radio"/> ① 「はい」を押す スケジュールを削除します。	
<input checked="" type="checkbox"/> データ送信	<input checked="" type="radio"/> ① 赤外線送信 <input checked="" type="radio"/> ② ICデータ通信	スケジュールを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」208ページ）。 スケジュールをICデータ通信で送信します（「ICデータ通信で送信する」217ページ）。

■ 登録された電話番号／Eメールアドレス／URLを利用する

スケジュールの「 詳細」に電話番号／Eメールアドレス／URLが登録されているとき、電話番号／Eメールアドレス／URLを選択することができます。

電話番号／Eメールアドレス／URLを利用して、電話をかけたり、Eメールを作成したり、Webページにアクセスしたりできます。

スケジュール詳細表示画面で [詳細] の電話番号／Eメールアドレス／URLを選択し、 【選択】

以下の項目から選択します。表示される項目および順番は、利用中の機能により異なります。

発信	<input checked="" type="radio"/> または <input checked="" type="radio"/> 【発信】 を押す 選択した電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます。	
アドレス帳へ登録	<input checked="" type="radio"/> ① 新規	選択した電話番号／Eメールアドレス／URLをアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳の各項目を登録する」48ページ）。
	<input checked="" type="radio"/> ② 追加	<input checked="" type="radio"/> 追加登録するアドレス帳を選択し、 <input checked="" type="radio"/> 【選択】 (▶ 登録先を選択し、 <input checked="" type="radio"/> 【選択】) *1 <input checked="" type="radio"/> 【登録】 <input checked="" type="radio"/> ① 「はい」 すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号／Eメールアドレス／URLを追加登録します。*2
ライトメール作成	選択した電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」66ページ）。	
Eメール作成	選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」59ページ）。	
URLページへ接続	選択したURLのWebページをブラウザで表示します。	
ブックマークへ登録	<input checked="" type="radio"/> タイトルを入力し、 <input checked="" type="radio"/> 【登録】 選択したURLをブックマークに登録します。	

*1 : URLの場合は、選択する必要はありません。

*2 : 追加登録したい項目（電話番号／Eメールアドレス）にすでに登録したデータがある場合、その状態で 【登録】 を押すと、上書きされます。

● TODOを登録／編集／確認する

TODOの各項目を登録する

TODOには、期日までにやらなければいけない事柄、内容を登録し、備忘録として使用します。アラーム設定を行うと、設定した時刻にアラームを鳴らし、TODOの内容が表示されます。TODOは50件まで登録できます。また、他人に知られたくないTODOはシークレット登録できます。

■ カレンダーから登録する場合

カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示／1日表示画面で

1 [A]【メニュー】 ▶ **1**【新規登録】 ▶ **2**【TODO】

■ TODO一覧画面から登録する場合

TODO一覧画面で

1 [A]【メニュー】 ▶ **1**【新規登録】

2 以下の項目から選択します。



用件入力 (用件カテゴリ)	用件を入力 ▶ ○ ▶ ◎【選択】 ▶ カテゴリを選択し、◎【選択】 用件を入力します(全角、半角共に20文字まで)。また、用件のカテゴリを、仕事／プライベート／学校／休み／誕生日／記念日／デート／飲み会／食事／お茶／ドライブ／旅行／買い物／映画／スポーツ／会議／病院／マーク1／マーク2／その他から選択します。
期限日時 お買い上げ時： 「期限なし」	◎【選択】を押す 以下の項目から選択します。 1 期限なし TODOを期限なしで設定します。 2 期限あり ▶ ○ ▶ ◎【選択】 ▶ 期限年月日を入力し、◎【確定】 TODOを期限ありで設定し、期限日時を入力します。
アラーム設定 お買い上げ時： 「OFF」	アラームを設定します(「スケジュールアラームを設定する」160ページ)。
優先度 お買い上げ時： 「低」	◎【選択】 ▶ 1 「高」、 2 「中」、または 3 「低」 TODOの優先度を設定します。優先度を設定すると、TODO一覧表示で優先度順に並べ替えることができます。
シークレット お買い上げ時： 「OFF」	◎【選択】 ▶ 1 「ON」または 2 「OFF」 「ON」に設定すると、データをシークレット登録できます。

* : シークレット一時設定(156、157ページ)またはシークレットモード(171ページ)設定中にのみ表示されます。

3 ◎【登録】または[A]【登録】

● ご注意

- シークレット登録したTODOはシークレット一時設定またはシークレットモード設定中にのみ確認／編集ができます。
- 一度登録したTODOを再編集した場合、**1**【上書き登録】または**2**【追加登録】の選択画面が表示されます。

● お知らせ

- TODOの新規登録は、以下の手順でも行えます。
カレンダーの1ヶ月表示／1週間表示でスケジュール、TODO、誕生日が未登録の日付を選択し、◎【選択】 ▶ **2**【TODO】
- 期限日時は、2009年1月1日00時00分～2090年12月31日23時59分の間に入力できます。
- 登録したTODOの期限日時が、現在日時よりも過去の場合、警告メッセージが表示されます。

TODOを確認する

待受画面で ① [Calendar] を選択し、② [選択] ③ 確認したい日付を選択し、④ [選択] ⑤ 確認したいTODOを選択し、⑥ [選択]



● シークレット登録しているTODOは、シークレットモードを解除している状態では表示されません。シークレット一時設定（156、157ページ）またはシークレットモード（171ページ）に設定してから確認してください。

TODO詳細表示画面



■ TODOのメニューを使う

TODO詳細表示画面では、メニューを使って以下の機能をご使用になります。

TODO詳細表示画面で ① [メニュー] を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、表示している画面や選択している項目により異なります。

<input checked="" type="checkbox"/> [②] チェック／チェック解除	TODOにチェックを付加（または解除）し、予定を実行したかどうかを記録します。 チェックしたTODOは、カレンダーの1ヶ月表示のリスト表示や1週間表示から削除されますが、TODO一覧の「チェック済フォルダ」で確認することができます（「スケジュール／TODOの一覧を表示する」155ページ）。	
<input checked="" type="checkbox"/> [⑤] Eメールへ添付	TODOデータを添付したEメールを新規作成します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」59ページ）。	
<input checked="" type="checkbox"/> [⑦] 編集	TODOを編集します（「TODOを登録／編集／確認する」162ページ）。	
<input checked="" type="checkbox"/> [⑨] 予定フォルダへコピー	TODOの内容をデータフォルダ（本体メモリ／microSDカード）にコピーします（「スケジュール／TODOのデータをスケジュールカードに変換してコピーする」164ページ）。	
<input checked="" type="checkbox"/> [⑩] ショートカット	TODOをお気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」26ページ）。	
<input checked="" type="checkbox"/> [※] 削除	① 「[1] 「はい」を押す」 TODOを削除します。	
<input checked="" type="checkbox"/> [⑪] データ送信	<input type="checkbox"/> [①] 赤外線送信	TODOを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」208ページ）。
	<input type="checkbox"/> [②] ICデータ通信	TODOをICデータ通信で送信します（「ICデータ通信で送信する」217ページ）。

● スケジュールカード（vCalendar形式）について

スケジュールやTODOのデータは、スケジュールカード（vCalendar形式：拡張子「.vcs」）にデータ変換して、データフォルダ（本体メモリ／microSDカード）に保存できます。
これにより、スケジュールやTODOのデータをデータフォルダにコピーしたり、逆に、データフォルダに保存されているスケジュールカードを、スケジュールやTODOに登録したりできます。



- vCalendarのバージョンは1.0です。

スケジュール／TODOのデータをスケジュールカードに変換してコピーする

【コピーしたいスケジュールの詳細表示画面／TODOの詳細表示画面】

Ⓐ [メニュー] ▶ Ⓛ 「予定フォルダへコピー」(▷ ① 「本体メモリ」または② 「microSDカード」) *

* : microSDカード挿入時のみ表示されます。



- データフォルダにコピーされるファイル名は以下のとおりです。
スケジュール／TODOの「用件」+「yyyymmddhhmmss (開始／期限日時)」+「.vcs拡張子」
また、ファイル名として使用できない半角記号（<> : ¥ " / ? * | , ; ）が含まれていた場合、ファイル名は「notitle.vcs」となります。
- 選択したデータフォルダ（本体メモリ／microSDカード）にすでに同じ名前のファイルがある場合は、上書き確認画面が表示されます。
- シークレットが登録されているデータを選択した場合は、microSDカードへはコピーできません。

スケジュールカードをスケジュール／TODOに登録する

スケジュールカードはスケジュールに最大150件、TODOには最大50件まで登録できます。

【待受画面】 ◎ ▶ 「Datafolder」を選択し、◎ [選択] ▶ Ⓛ 「名刺／予定」（または※「microSD」） ▶ ① 「microSDデータ」 ▶ ④で「名刺／予定」フォルダを選択) * ▶ スケジュールまたはTODOデータを選択 ▶ ◎ [再生] ▶ Ⓛ [メニュー] ▶ ① 「登録」 ▶ ④ [登録]

* : microSDカード挿入時のみ表示されます。



- シークレット登録されたスケジュールまたはTODOデータを登録したいときは、シークレット一時設定（156、157ページ）またはシークレットモード（171ページ）に設定してから登録してください。シークレットモードに設定せずに登録すると、スケジュールまたはTODOに設定されていたシークレットは、すべて解除されます。

セキュリティ機能の設定

● 自動的にダイヤルロックをかける（タイマーロック）

機能番号41

タイマーロックを設定すると、待受画面に戻った際にすべてのキーに自動的にロック（ダイヤルロック）をかけることができます。

また、ダイヤルロックをかけると、同時にICサービスロック（218ページ）がかかり、おサイフケータイ®も利用できなくなります。

お買い上げ時：
「OFF」

タイマーロックを設定する

待受画面で [4] [1] 暗証番号を入力

以下の項目から選択します。

[1]即時	タイマーロック設定後、自動的に待受画面に戻り即時にダイヤルロックがかかります。また、暗証番号を入力して一時解除（166ページ）を行うと、タイマーロックは解除されます。
[2]10秒	待受画面では、操作を行わないまま設定した時間が経過するとダイヤルロックがかかります。
[3]1分	待受画面以外では、操作を行わないまま設定した時間が経過すると、待受画面に戻ったときにダイヤルロックがかかります。
[4]5分	
[5]10分	
[6]30分	

ご注意

- ダイヤルロック中は、電源をOFFにしたり、バッテリーを取りはずしたりしても、ダイヤルロックは解除されません。
- ダイヤルロック中は、データ発信を行うことはできません（「発信する」223ページ）。

お知らせ

- ダイヤルロック中は、待受画面に「」が表示されます。また、操作ガイド（18ページ）には、何も表示されません。
- ダイヤルロック中でも、以下の操作を行うことができます。
 - ・ 着信中に、着信音量の調節や、マナー着信（41ページ）、伝言メモ（36ページ）、エニーキーアンサー（186ページ）
 - ・ 通話中に、受話音量の調節や、ブッシュ信号の送信^{*1}、ミュート（34ページ）、マナートーク（41ページ）、しっかりリンク（30ページ）
 - ・ アラーム鳴動中にいずれかのキーを押して、アラームを停止させる^{*2}
- ・ 「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）に電話をかける
待受画面で [1] [1] [□]、[1] [1] [■]、または [1] [1] [■] を入力（暗証番号入力画面の表示部分に「***」が表示される）▶

^{*1}：「一括送出」をすることはできません。

^{*2}：連続アラームが鳴った場合は、 では解除できません。■【解除】を長く（1秒以上）押して解除してください。

タイマーロックを解除する

タイマーロック中に

1 暗証番号を入力する

タイマーロックが一時的に解除されます。

2 [4] [1] 暗証番号を入力 [7] 「OFF」

■ タイマーロックを一時的に解除する

タイマーロック中に 暗証番号を入力する

タイマーロックが一時的に解除されます。

キー操作が何も行われなくなった時点から、再度タイマーが作動し、ダイヤルロックがかかります。ただし、[1]「即時」を選択した場合は、一時解除を行うと、タイマーロックは解除されます。

● 着信拒否する電話番号を設定する（着信拒否）

機能番号42

特定の電話番号や、電話番号が通知されない着信を拒否することができます。また、着信を拒否するときに相手にメッセージを流すかどうか設定したり、拒否設定の着信を着信履歴に記録するかどうかの設定をすることもできます。着信拒否の指定番号として登録できる電話番号は20件までです。

待受画面で ① ⇒ ④ ⇒ ② ⇒ 暗証番号を入力

以下の項目から選択します。

[1] 指定番号拒否 お買い上げ時： 「解除」	特定の電話番号からの着信を拒否します。 ■ [1] 拒否メッセージあり*1 [2] 拒否メッセージなし [3] 解除	
[2] 指定番号一覧	<p>■ 新規登録する場合 ▶ 電話番号が空欄の行を選択し、①【編集】▶ 着信拒否したい電話番号を入力し、 ②【登録】</p> <p>■ 編集する場合 ▶ 登録されている電話番号を選択し、①【編集】▶ 電話番号を編集し、②【登録】</p> <p>■ 削除する場合 ▶ 登録されている電話番号を選択 ▶ [1]【メニュー】▶ [2]「削除」▶ [1]「1件」または[2]「全件」▶ [1]「はい」</p> 	
[3] ユーザ非通知拒否 [4] 公衆電話発信拒否 [5] 通知不可能拒否*2 お買い上げ時： 「解除」	[1] ユーザ非通知拒否 メッセージ*1 [1] 公衆電話発信拒否 メッセージ*1	着信拒否をそれぞれの拒否メッセージで設定します。 ■ ユーザ非通知拒否設定の場合 「発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186を付けておかげ直しください。」 ■ 公衆電話発信拒否の場合 「公衆電話からの電話はお受けできません。」
	[2] 拒否メッセージ*1	着信拒否を共通の拒否メッセージで設定します。 「この電話番号からの電話はお受けできません。」
	[3] 解除	着信拒否を解除します。
[6] 着信履歴保存 お買い上げ時： 「保存」	▶ [1]「保存」または[2]「破棄」 拒否した着信の履歴を残すかどうかを設定します。	
[7] 着信拒否全解除	▶ [1]「はい」を押す 着信拒否設定をすべて解除します。ただし、指定番号一覧に登録した電話番号は削除されません。	

*1：メッセージを選択中、[1]【再生】を押すと、応答メッセージを再生することができます。[2]【停止】を押すと再生を終了します。

*2：[5]「通知不可能拒否」を選択した場合は、[1]「拒否メッセージ」（「この電話番号からの電話はお受けできません。」）と[2]「解除」のみが表示されます。



ご注意

●拒否メッセージの内容を変更することはできません。

●「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）は、着信拒否できません。

セキュリティ機能の設定



- 着信拒否指定番号の登録／編集画面で以下の操作を行うと、発着信履歴やアドレス帳、ダイヤルメモから電話番号を引用することができます。

登録／編集画面で④【メニュー】⇒①【引用】

以下の項目から選択します。

①着信履歴	▷ ④で登録する電話番号を選択し、⑤【選択】 着信履歴から拒否する電話番号を登録します。
②発信履歴	▷ ④で登録する電話番号を選択し、⑤【選択】 発信履歴から拒否する電話番号を登録します。
③アドレス帳	▷ 引用したいアドレス帳を選択し、⑤【選択】▷ 登録する電話番号を選択し、⑥【選択】 アドレス帳から拒否する電話番号を登録します。
④ダイヤルメモ	▷ ④で登録する電話番号を選択し、⑤【選択】 ダイヤルメモから拒否する電話番号を登録します。

- 登録／編集画面で以下の操作を行うと、登録／編集を中止して指定番号一覧画面に戻ります。

登録／編集画面で④【メニュー】⇒③【編集中止】

- 入力できる文字数は32桁までです。
- 電話番号を入力中に④【-】を押す、または【*】を長く（1秒以上）押すと「-（ハイフン）」が入力できます。
- ③「ユーザ非通知拒否」、④「公衆電話発信拒否」、および⑤「通知不可能拒否」は、ウィルコムで提供している番号非通知ガードサービスとは異なります。
- ③「ユーザ非通知拒否」に設定した場合、電話番号を通知してこないライトメールも受信できません。
- 登録する着信拒否指定番号には④（ワイルドカード）を利用することができます。例えば、③③④と入力した場合は、先頭に「33」が付くすべての電話番号が着信拒否指定番号になります。
ただし、④のみの入力や④の複数入力（例：①④②④）、④以降の数字の入力（例：②④①）はできません。

● 各種機能の操作にロックをかける（操作ロック）

機能番号43

電話をかけたり、ブラウザを起動したり、Eメール／ライトメールの内容を閲覧するなどの操作を制限することができます。

使用制限を設定／解除する

待受画面で ④ ③ 暗証番号を入力

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> [1] 発信先限定 お買い上げ時： 「解除」	⇒ [1] 「限定」または[2] 「解除」 発信先一覧に登録した電話番号以外への発信を制限します。
<input checked="" type="checkbox"/> [2] 発信先一覧*	「発信先限定」を「限定」に設定したときの発信を許可する電話番号を登録します（「登録した電話番号以外に電話をかけられなくなる」170ページ）。
<input type="checkbox"/> [3] ダイヤル発信 お買い上げ時： 「許可」	⇒ [1] 「禁止」または[2] 「許可」 本機からの発信、ライトメールの送信、パソコンからのデータ通信を制限します。 また、アドレス帳の登録名が着信履歴などに登録されても、着信履歴などを使って発信することはできません。
<input type="checkbox"/> [4] アドレス帳閲覧 お買い上げ時： 「許可」	⇒ [1] 「禁止」または[2] 「許可」 アドレス帳の使用を制限します。 [1] 「禁止」に設定した場合、発信したり着信した電話番号がアドレス帳に登録しているものと同じ番号でも、アドレス帳に登録した名前を表示しません。
<input type="checkbox"/> [5] スピードダイヤル お買い上げ時： 「許可」	⇒ [1] 「禁止」または[2] 「許可」 スピードダイヤルを使用した、電話、Webページへのアクセスを制限します。
<input type="checkbox"/> [6] スケジュール お買い上げ時： 「許可」	⇒ [1] 「禁止」または[2] 「許可」 カレンダー／スケジュール／TODOの使用を制限します。 ただし、データフォルダ（本体メモリ／microSDカード）に保存されているスケジュール／TODOデータは表示することができます。
<input type="checkbox"/> [7] WEB お買い上げ時： 「許可」	⇒ [1] 「禁止」または[2] 「許可」 ブラウザの使用をオンライン、オフラインにかかわらず制限します。
<input type="checkbox"/> [8] メール お買い上げ時： 「許可」	⇒ [1] 「禁止」または[2] 「許可」 Eメール／ライトメールの使用を制限します。
<input type="checkbox"/> [9] データ発信 お買い上げ時： 「許可」	⇒ [1] 「禁止」または[2] 「許可」 データ発信の使用を制限します。
<input type="checkbox"/> [10] Java™アプリ お買い上げ時： 「許可」	⇒ [1] 「禁止」または[2] 「許可」 Java™アプリの使用を制限します。

*：「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）の番号は登録できません。



- [1] 「発信先限定」を[1] 「限定」に設定しているとき、または[3] 「ダイヤル発信」を[1] 「禁止」に設定しているときでも、「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）に電話をかけることができます。

セキュリティ機能の設定

■ 登録した電話番号以外に電話をかけられなくなる（発信先一覧）

機能番号432

- 「発信先限定」（169ページ）を「限定」に設定したときに、発信先一覧に登録した電話番号と完全一致、または前方一致する電話番号にのみ、電話をかけることができるよう制限します。発信先一覧には20件まで登録できます。

- 待受画面で ① [4] ② [3] 暗証番号を入力 ③ 「発信先一覧」 ▶ 登録番号を選択し、
④ 【編集】 ▶ 電話番号を入力し、⑤ 【登録】



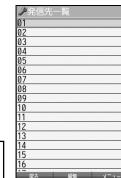
- 入力できる電話番号は32桁までです。
- 電話番号入力時に以下の操作を行うと、他の機能から電話番号を引用できます。

電話番号入力中に④【メニュー】 ▶ ①「引用」

以下の項目から選択します。

① 着信履歴	④ で登録する電話番号を選択し、⑤【選択】 着信履歴から電話番号を引用します。
② 発信履歴	④ で登録する電話番号を選択し、⑤【選択】 発信履歴から電話番号を引用します。
③ アドレス帳	④ 引用したいアドレス帳を選択し、⑤【選択】 ▶ 登録する電話番号を選択し、⑥【選択】 アドレス帳から電話番号を引用します。
④ ダイヤルメモ	④ で登録する電話番号を選択し、⑤【選択】 ダイヤルメモから電話番号を引用します。

発信先限定
一覧画面



- 電話番号入力時に以下の操作を行うと、編集を中止して発信先限定一覧画面に戻ります。

電話番号入力中に④【メニュー】 ▶ ③「編集中止」

- 電話番号を入力中に④【-】を押す、または[※]を長く（1秒以上）押すと「-（ハイフン）」が入力できます。

- 発信先限定一覧のメニューでの登録内容の削除は、以下の手順で行います。

発信先限定一覧画面で発信先を選択 ▶ ④【メニュー】 ▶ ②「削除」 ▶ ①「1件」または③「全件」 ▶ ①「はい」

- 発信先制限が設定されている場合、「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）への発信は可能です。これらの緊急番号は発信先制限として登録できません。

- 前方一致を利用すると、以下のように発信を制限することができます。

例：PHS（070-XXXX-XXXX）へのみ発信する場合

発信先一覧に「070」を登録します。

操作ロック中の一時解除について

操作ロックされた機能を呼び出すと、暗証番号入力画面が表示されます。暗証番号を入力すると一時的に制限が解除されますが、操作を終了すると再度操作ロックされた状態に戻ります。

制限設定中に 制限設定された機能を呼び出す ▶ 暗証番号を入力



- データ発信制限の中では、上記の操作で一時的に制限を解除してデータ通信を行うことはできません。他の制限設定がデータ通信を制限してしまう場合もありますので、データ通信を行う場合は、各種制限設定を解除してください。

● シークレットモードを設定する（シークレットモード）

機能番号44

他の人に見られたくないアドレス帳やスケジュール、TODOのデータを、シークレット登録で保護し、通常の操作では表示できないように設定することができます。

シークレット登録するには、シークレットモードを設定してアドレス帳やスケジュール、TODOの登録操作（シークレット設定／シークレット「ON」）を行い、登録後にシークレットモードを解除します。シークレットモードが解除されている間は、シークレット登録されたアドレス帳やスケジュール、TODOを見ることができません。

お買い上げ時：
「OFF」

待受画面で ① ▶ ④ ▶ ④ ▶ 暗証番号を入力 ▶ ① 「ON」または② 「OFF」



- シークレットモードを設定すると、待受画面に「」が表示されます。
- シークレットモード設定中は、シークレット登録されたデータと通常のデータをすべて表示することができます。
- アドレス帳やスケジュール、TODOをシークレット登録するには、シークレットモード設定中にアドレス帳やスケジュール、TODOを呼び出して登録します。その際、「シークレット設定」／「シークレット」を「ON」に設定してください（「アドレス帳に登録する」48ページ、「スケジュールを登録／編集／確認する」158ページ、「TODOを登録／編集／確認する」162ページ）。
- シークレット登録した内容を確認／編集するには、シークレットモード設定中にアドレス帳やスケジュール、TODOを呼び出して確認／編集を行います（「アドレス帳に登録する」48ページ、「スケジュールを登録／編集／確認する」158ページ、「TODOを登録／編集／確認する」162ページ）。

● 暗証番号を変更する（暗証番号変更）

機能番号45

本機の暗証番号を変更します。お客様の個人情報を保護するため、お買い上げ時の設定からお好みの番号に変更することをおすすめします。

お買い上げ時：
「1234」

待受画面で ① ▶ ④ ▶ ⑤ ▶ 暗証番号を入力 ▶ 新暗証番号を4桁の数字で入力 ▶

再度、新暗証番号を4桁の数字で入力



- 暗証番号は必ず手元にお控えください。万一暗証番号をお忘れになった場合は、本機とウィルコムの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真が入ったもの）をご用意のうえ、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくこととなりますのでご注意ください（預り修理・有償）。
- 暗証番号は、ご契約の際にお申し込み書にご記入いただいた暗証番号とは異なります。

● 登録内容や各機能の設定をリセットする（本体リセット） 機能番号46

登録内容や各機能設定をリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。

待受画面で

1 **4**

以下の項目から選択します。

[1]メモリリセット	本体メモリに登録した以下の内容をすべてリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。 発信着信履歴／音声／伝言メモの録音データ／応答メッセージの録音データ／定型文／顔文字／ユーザー辞書／オプション辞書／学習内容／絵文字履歴／クリップボード／アドレス帳／メールデータ（Eメール、ライトメール）／ブックマークデータ／お気に入りメニュー／URL入力履歴／Webの履歴／RSS記事／RSSの各種設定／フォトの撮影データ／ムービーの録画データ／撮速メール設定／本体メモリデータ／スケジュール／TODO／カレンダー表示色の設定／アラームデータ／メモ帳／ダイヤルメモ／Myボイスメモ／プロファイル（本機の電話番号と取得したEメールアドレス以外）／バックアップデータ また、音／バイブルータの設定や画面／照明の設定でデータフォルダのデータを使用している場合は、お買い上げ時の状態に戻します。
[2]機能リセット	以下の設定内容をリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。 ・メインメニュー（25ページ） ・ユーザ辞書（46ページ） ・学習内容／絵文字履歴（47ページ） ・アドレス帳の設定内容（54ページ） ・WEBの「オプション」（ブラウザの環境設定）の設定内容（102ページ） ・メールの設定内容（78ページ） ・ブックマークの並び順（99ページ） ・TODOの並び順（156ページ） ・フォト設定の設定内容（114、122ページ） ・フォトの撮影モード／フォト画質（120ページ） ・ムービー設定の設定内容（114、126ページ） ・ムービーの録画モード（124ページ） ・マナーモードの設定内容（38ページ） ・各種機能（機能設定のみ）の設定内容 ※ただし、累積通話時間／応答メッセージ録音で録音したデータ／CLUB AIR-EDGE／リモートロックの設定はリセットされません。 ・Java™アプリの設定（200ページ） WEBメニューの「接続先設定」は、お買い上げ時の設定（「CLUB AIR-EDGE」）に戻ります。
[3]完全消去+初期化	本機の登録、設定内容をすべてリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。「累積通話時間」、「オンラインサインアップ」で取得した情報、国際ローミング情報、モリセットされます。

2 暗証番号を入力 **1** 「はい」

ご注意

- リモートロック機能で設定した内容（173、174、175、176、177ページ）については、リセットを行っても設定内容はリセットされません。
- **[2]**「機能リセット」でリセットされる機能の一覧については、「機能一覧」（255ページ）をご参照ください。ただし、「累積通話時間」、「応答メッセージの録音内容」、「オンラインサインアップ」で取得した情報については、**[2]**「機能リセット」を行ってもリセットされません。
- **[1]**「メモリリセット」または**[3]**「完全消去+初期化」でリセットしても、登録済みサービスのおサイフケータイ®対応Java™アプリ／ICチップ内のデータは削除されません。ただし、登録を解除しているサービスのおサイフケータイ®対応Java™アプリ／ICチップ内のデータは削除されます。また、プリインストールされているおサイフケータイ®対応Java™アプリを削除した場合は、**[1]**「メモリリセット」または**[3]**「完全消去+初期化」でも復元できませんのでご注意ください。

お知らせ

- **[2]**「機能リセット」または**[3]**「完全消去+初期化」でリセットすると、時刻はお買い上げ時の状態に戻ります。
- **[2]**「機能リセット」および**[3]**「完全消去+初期化」を行うと、暗証番号はお買い上げ時の状態に戻ります。また、Cookieの内容も削除されます。

遠隔操作で本機を他の人が使えないようにする（リモートロック） 機能番号47

本機を紛失してしまったときなど、遠隔操作を行って、他の人に本機が使われないようにロックをかけることができます。リモートロックをかけるための事前設定を行い、他の電話機や公衆電話からリモートロックのコマンドを送信すると、本機はリモートロックのコマンド実行待ちの状態になり、本機を操作した時点でコマンドが実行されリモートロックがかかります。

また、リモートロックをかけると同時に、本機およびmicroSDカードに登録しているデータの消去・初期化するように設定することができるので、個人情報の流出を防ぐこともできます。

リモートロックの事前設定をする

リモートロックをかけるには、事前に以下の遠隔操作を行うための設定をしておく必要があります。

待受画面で ◎ □ 4 □ 暗証番号を入力

以下の項目から選択します。

①着信	▶ ①「ON」または②「OFF」 電話による遠隔操作で、本機をリモートロックのコマンド実行待ちの状態（175ページ）とすること、または、コマンド実行待ちの状態を解除（177ページ）することを、許可するかどうかの設定ができます。許可する場合は①「ON」を選択します。
②着信番号一覧	電話による遠隔操作を許可する電話番号を登録します（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」174ページ）。
③ライトメール	▶ ①「ON」または②「OFF」 ライトメールによる遠隔操作で、本機をリモートロックのコマンド実行待ちの状態（176ページ）とすること、または、コマンド実行待ちの状態を解除（177ページ）することを、許可するかどうかの設定ができます。許可する場合は①「ON」を選択します。
④ライトメール番号一覧	ライトメールによる遠隔操作を許可する電話番号を登録します（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」174ページ）。
⑤パスワード変更 お買い上げ時： 未登録	▶ 新パスワードを4~8桁の数字で入力し、◎【確定】▶再度、新パスワードを4~8桁の数字で入力し、◎【確定】 遠隔操作を行うために必要なパスワードを登録します。一度登録したパスワードを変更することもできます。遠隔操作を行う前には、必ずパスワードを登録してください。

⚡ ご注意

- 遠隔操作は、PHSやISDNなどサブアドレスを発信できる電話機と、ライトメールを送信できるライトメール対応PHSから行うことができます。また、「My WILLCOM」（ウィルコムのWebサービス）各種設定メニューからも行うことができます。詳しくはウィルコムサービスセンターへお問い合わせください。
- パスワードは必ず手元にお控えください。万一パスワードをお忘れになった場合は、本機とウィルコムの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真が入ったもの）をご用意のうえ、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくことになりますのでご注意ください（預り修理・有償）。
- データの消去・初期化など、リモートロックによる損害および損失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- マナーモード設定中にリモートロックのコマンド実行待ちの状態にした場合、マナーモードの着信音の設定にかかわらず、着信音が鳴ります。

▶ お知らせ

- 本機にリモートロックのパスワードを設定していない場合でも、ウィルコムサービスセンターの音声ガイダンスで、24時間いつでもリモートロックをかけることができます（リモートロック代行サービス（有料／リモートロック解除は無料））。リモートロック代行サービスからのリモートロックは「ロックする」、「ロック解除する」の設定のみ行なうことができます。リモートロックをかけると同時にメモリを消去することはできません。詳しくは、ウィルコムのホームページをご覧いただくか、ウィルコムサービスセンター（272ページ）までお問い合わせください。

セキュリティ機能の設定

■ 遠隔操作を許可する電話番号を登録する（着信番号一覧／ライトメール番号一覧） 機能番号472／474

「着信番号一覧」／「ライトメール番号一覧」に電話番号を登録すると、登録した電話番号からのみ、遠隔操作を行うことができます。「着信番号一覧」／「ライトメール番号一覧」にはそれぞれ2件まで電話番号を登録できます。なお、「着信番号一覧」／「ライトメール番号一覧」に電話番号を登録しない場合は、すべての電話番号から遠隔操作を行うことができます。

お買い上げ時：
未登録

待受画面で

1 [①] ▶ [④] ▶ [⑦] ▶ 暗証番号を入力

■ 着信の電話番号を登録する場合

例：着信番号
一覧画面

2 [②] 「着信番号一覧」 ▶ 登録番号欄を選択し、⑦【編集】



■ ライトメールの電話番号を登録する場合

2 [④] 「ライトメール番号一覧」 ▶ 登録番号欄を選択し、⑦【編集】

3 電話番号を入力し、⑦【登録】

※お知らせ

● 電話番号入力中に以下の操作を行うと、他の機能から電話番号を引用できます。

電話番号入力中に④【メニュー】 ▶ ①【引用】

以下の項目から選択します。

[①] 着信履歴	⑦で登録する電話番号を選択し、⑦【選択】 着信履歴から電話番号を登録します。
[②] 発信履歴	⑦で登録する電話番号を選択し、⑦【選択】 発信履歴から電話番号を登録します。
[③] アドレス帳	引用したいアドレス帳を選択し、⑦【選択】 ▶ 登録する電話番号を選択し、⑦【選択】 アドレス帳から電話番号を登録します。
[④] ダイヤルメモ	⑦で登録する電話番号を選択し、⑦【選択】 ダイヤルメモから電話番号を登録します。

● 入力できる電話番号は32桁までです。

● 電話番号を入力中に④【ー】を押す、または[※]を長く（1秒以上）押すと「ー（ハイフン）」が入力できます。

● 着信番号一覧／ライトメール番号一覧画面のメニューでの登録内容の確認／削除は、以下の手順で行います。

着信番号一覧／ライトメール番号一覧画面で確認／削除したい電話番号を選択 ▶ ④【メニュー】 ▶ ②【削除】 ▶ ①【1件】または②【全件】 ▶ ①【はい】

リモートロックをかける

他の電話機や公衆電話から、本機にサブアドレス指定で電話をかけたり、ライトメールを送信する、または「My WILLCOM」から操作するなど遠隔操作を行い、本機をリモートロックのコマンド実行待ちの状態とします。リモートロックのコマンド実行待ちの状態で、本機を操作した時点でコマンドが実行されます。

リモートロックのコマンドには、「リモートロックをかける」、「リモートロックをかけると同時に本機とmicroSDカードのデータを消去・初期化する」、「リモートロックを解除する」の3種類があります。

ご注意

- 本機が電波の届かないところにあるときや、電源をOFFにしているときは、リモートロック機能は使用できません。
- 遠隔操作を行うと、伝言メモ／安全運転モードの設定は一時的に解除されます。
- 遠隔操作は、「着信拒否」（167ページ）に登録した電話番号からも行うことができます。
- リモートロックがかかっている状態では、電源をOFFにしたり、バッテリーをはずしたりしても、リモートロックは解除できません。

お知らせ

- 消去されるデータは、「完全消去＋初期化」（172ページ）でリセットされる内容と同様です。ただし、リモートロックの設定内容、パスワードは消去されません。microSDカード挿入時はmicroSDカードがフォーマットされます。
- リモートロックがかかると、以下の操作のみ行うことができます。
 - ・電話の着信への応答／通話／終結
 - ・電源のON／OFF（25ページ）
 - ・着信中の着信音量の変更（34、41ページ）
 - ・通話中の受話音量の変更（41ページ）

■電話をかけてリモートロックをかける

リモートロックのコマンド実行待ちの状態とする前に、「パスワード変更」でリモートロックのパスワードを登録し、「着信」を「ON」に設定してください（「リモートロックの事前設定をする」173ページ）。

■リモートロックをかけたい場合

他の電話機から 本機の電話番号を入力 ⇒ サブアドレス指定操作* ⇒ 「0」「1」 ⇒ リモートロックのパスワード（173ページ）を入力 ⇒ 発信

■リモートロックをかけると同時にデータの消去・初期化をしたい場合

他の電話機から 本機の電話番号を入力 ⇒ サブアドレス指定操作* ⇒ 「0」「3」 ⇒ リモートロックのパスワード（173ページ）を入力 ⇒ 発信

* : 京セラPHS電話機やウィルコムのサブアドレス対応のPHS端末から電話をかける場合は、「*」キーを押します。

本機が正しくリモートロックのコマンドを受信すると、本機に電話をかけた電話機から「ビボッ」と鳴り約2秒後に電話が切れます。また、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックのコマンド実行待ちの状態となります。

リモートロックのコマンド実行待ちの状態で、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックがかかります。リモートロックがかかると、ディスプレイに「☆☆☆☆☆☆☆☆」と表示されます。

ご注意

- サブアドレス指定操作は、電話機により異なります。詳しくは、電話機の取扱説明書をご参照ください。
- 「着信番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」174ページ）。
- リモートロックのコマンドを受信した際の着信履歴は残りません。
- コマンド「0」「1」、コマンド「0」「3」でリモートロックをかけているときは、おサイフケータイ®を利用できません。
- コマンド「0」「3」でリモートロックをかけてデータの消去・初期化をしても、ICチップ内のデータは消去されません。

■ ライトメールを送信してリモートロックをかける

リモートロックのコマンド実行待ちの状態とする前に、「パスワード変更」でリモートロックのパスワードを登録し、「ライトメール」を「ON」に設定してください（「リモートロックの事前設定をする」173ページ）。

■ リモートロックをかけたい場合

他の電話機から ライトメール本文に「ソウサ1××××××」*と入力 ⇒ 本機にライトメールを送信

■ リモートロックをかけると同時にデータの消去・初期化をしたい場合

他の電話機から ライトメール本文に「ソウサ3××××××」*と入力 ⇒ 本機にライトメールを送信

* : ××××××にはリモートロックのパスワード（173ページ）を入力します。

本機が正しくリモートロックのコマンドを受信すると、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックのコマンド実行待ちの状態となります。

リモートロックのコマンド実行待ちの状態で、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックがかかります。リモートロックがかかると、ディスプレイに「☆☆☆☆☆☆☆☆」と表示されます。

● ご注意

- 「ライトメール番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」174ページ）。
- リモートロックのコマンドを受信した際の受信メールは、受信BOXに保存されません。
- ライトメール本文に入力する「ソウサ」の文字は、全角または半角のカタカナで入力してください。「1××××××」および「3××××××」の数字は、全角半角共に入力できます。また、本文中にスペースや改行、アニメーションをつけた場合は、リモートロックのコマンドとして扱われません。

■ My WILLCOMからリモートロックをかける

リモートロックのコマンド実行待ちの状態とする前に、ウィルコムストアのWebページ「My WILLCOM」に会員登録し、あらかじめ本機の電話番号を登録してください。

1 ウィルコムストアの「My WILLCOM」にログインする

2 「リモートロック」の画面から、登録している電話番号のロック操作を行う

● ご注意

- 「My WILLCOM」からのリモートロックは「ロックする」、「ロック解除する」の設定のみ行うことができます。リモートロックをかけると同時にメモリを消去することはできません。詳しくは、ウィルコムのホームページをご覧いただくか、ウィルコムサービスセンター（272ページ）までお問い合わせください。

● お知らせ

- 各種設定メニューからリモートロックをかけるには、以下の電話番号から電話をかけてガイダンスに従って操作してください。

ウィルコム電話機から 局番なしの143
一般加入電話・携帯電話などから 0077-776

詳しくは、ウィルコムのホームページをご覧いただくか、ウィルコムサービスセンター（272ページ）までお問い合わせください。

リモートロックを解除する

他の電話機や公衆電話から、本機にサブアドレス指定で電話をかけたり、ライトメールを送信する、または「My WILLCOM」から操作するなどリモートロックを解除する遠隔操作を行い、本機をリモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態とします。リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態で、本機を操作した時点でのリモートロックを解除するコマンドが実行されます。



- 遠隔操作は、「着信拒否」(167ページ)に登録した電話番号からも行えます。

■ 電話をかけてリモートロックを解除する

他の電話機から 本機の電話番号を入力 ▶ サブアドレス指定操作* ▶ 「0」「0」 ▶ リモートロックのパスワード
(173ページ) を入力 ▶ 発信

* : 京セラPHS電話機やウィルコムのサブアドレス対応のPHS端末から電話をかける場合は、「*」キーを押します。

本機が正しくリモートロックの解除のコマンドを受信すると、本機に電話をかけた電話機から「ビボッ」と鳴り約2秒後に電話が切れます。また、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態となります。リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態で、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックが解除されますが、リモートロックが解除されると、ディスプレイの「☆☆☆☆☆☆☆☆」の表示が消えます。



- サブアドレス指定操作は、電話機により異なります。詳しくは、電話機の取扱説明書をご参照ください。
- 「着信番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」174ページ）。
- リモートロックの解除のコマンドを受信した際の着信履歴は残りません。

■ ライトメールを送信してリモートロックを解除する

他の電話機から ライトメール本文に「ソウサ0××××××」*と入力 ▶ 本機にライトメールを送信

* : ××××××にはリモートロックのパスワード（173ページ）を入力します。

本機が正しくリモートロックの解除のコマンドを受信すると、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態となります。

リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態で、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックが解除されます。リモートロックが解除されると、ディスプレイの「☆☆☆☆☆☆☆☆」の表示が消えます。



- 「ライトメール番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」174ページ）。
- リモートロックの解除のコマンドを受信した際の受信メールは、受信BOXに保存されません。
- ライトメール本文に入力する「ソウサ」の文字は、全角または半角のカタカナで入力してください。「0××××××」の数字は、全角半角共に入力できます。また、本文中にスペースや改行、アニメーションをつけた場合は、リモートロックの解除のコマンドとして扱われません。

■ My WILLCOMからリモートロックを解除する

1 ウィルコムストアの「My WILLCOM」にログインする

2 「リモートロック」の画面から、登録している電話番号のロック解除操作を行う



- 各種設定メニューからリモートロックを解除するには、以下の電話番号から電話をかけてガイダンスに従って操作してください。
　　・ ウィルコム電話機から 局番なしの143
　　・ 一般加入電話・携帯電話などから 0077-776

詳しくは、ウィルコムのホームページをご覧いただくな、ウィルコムサービスセンター（272ページ）までお問い合わせください。

○ おサイフケータイ®にロックをかける (ICサービスロック)

機能番号48

おサイフケータイ®、ICデータ通信の機能にロックをかけることができます。ICサービスロックについて詳しくは218ページをご参考ください。

遠隔操作でおサイフケータイにロックをかける (ICサービスロック)